

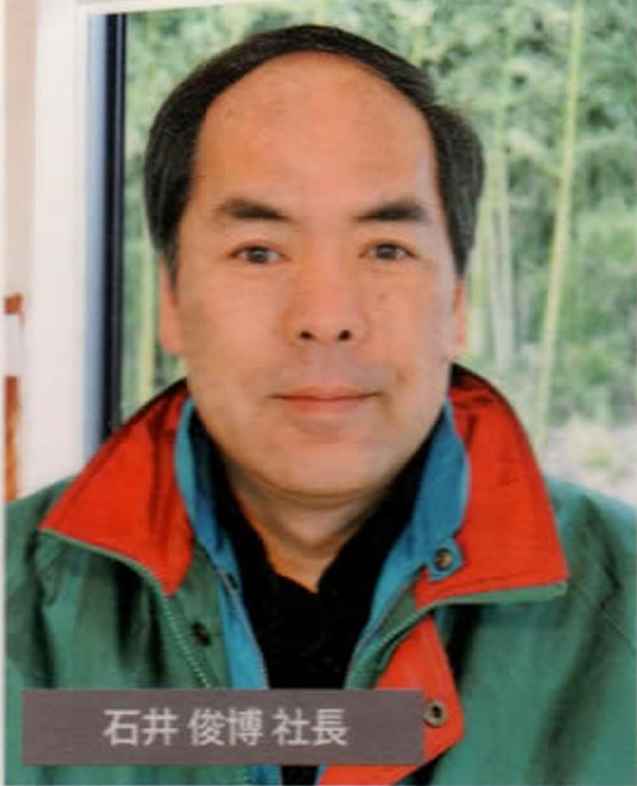
人と環境にやさしい

「自然循環型」の暮らしを

無垢材や漆喰、米糊など、自然素材だけを使った、人にやさしい住まいが「無添加住宅」。シックハウス症候群の原因となる化学物質を含む建材や接着剤、塗装材を使わず、健康や環境へ配慮した住まいとして、その安全性が注目されている。

ショールームではポニーらがお出迎え

全国でも数少ない無添加住宅の正規代理店「工作室グリーン」。寺家ふるさと村のショールームでは、柴犬にポニー、名古屋コーチンといった、建設会社とは思えない顔ぶれが出迎える。



石井 俊博 社長

「無添加住宅が人や環境にやさしいことや、私が提案

する「自然循環型」の生活を体感してもらうには、自然豊かな場で実践するしかないと思った」と石井社長。その言葉通り、家畜のフンは、無農薬野菜の有機肥料となり、余った野菜は再び家畜のエサへと循環される。

「空気感が違うでしょ。室内や家畜小屋の壁には、空気の清浄や調湿に効果が

ありがとう

ある漆喰を使用。空気は軽く、鼻がすっきり通る。動物臭も気にならない。無塗装の床からは、無垢材のな

めらかさが直に伝わってきて、「建物すべてが呼吸している」と感じさせられる。震災後、見直される自然循環型の暮らし

長年、化学物質を多用した建物に携わってきた石井さん。だが、無添加住宅に出合い、価値観が一変した。「そもそも生活すべてが自然の恵みによる循環だと気づかされた。それを次世代に伝えていかなくては」。

そして、計画停電や、水

・燃料・食料の不足にあえいだ3・11の大震災。こ

こでは太陽光発電ほか、雨水タンクと放射性物質を除去する浄水器、廃棄木材から作った木質燃料によるストーブやグリルなど、その影響を受けることはなかった。食事も鶏肉と卵、豊富な有機野菜。「生きていくための最低限のものがあ

った。信じてきたことは間違っていないかったと再確認した。人や環境にやさしく、安全・安心なものが見直される中、自然への感謝を胸に、自然循環型の暮らしを

寺家から発信していく。

株式会社 工作室グリーン

■ショールーム『グリーンピース』

(tel)045-508-9214

(住所)青葉区寺家町633

■株式会社 工作室グリーン

(tel)045-961-8765

(住所)青葉区鴨志田町534-4

(HP)<http://www.kousakushitsu-green.com>